

特別区制度研究会報告書

— 第3期 —

平成26年2月

公益財団法人 特別区協議会

特別区制度研究会

は し が き

第3期特別区制度研究会は、第2期特別区制度研究会の研究成果報告後、引き続き特別区制度に関する今後の議論に備えるため、区長会の了承を得て平成24年度に発足し、各区職員と共同で基礎的な研究を進めて参りました。

今期は、各分科会において研究テーマを選定し、特別区のこれまでの経緯と現状を見据えながら、特別区の将来を展望した活発な議論を進めてきました。そしてこのたび、その研究成果をここに報告するに至りました。

本研究に際しては、特別区制度懇談会委員をはじめ実務経験者等多くの方々のご助言やご協力を賜り、また、職場の方々のご理解をいただきましたことに、この場をお借りして、心から感謝を申し上げます。

特別区制度研究会 研究員一同

◇ 第3期 特別区制度研究会

年月日等	内 容
平成24年5月22日 第1回 全体会	<ul style="list-style-type: none">・ ガイダンス<ul style="list-style-type: none">① 研究課題② 分科会構成③ 進め方・ 講演「特別区の課題」 講師：志賀 徳壽 （公財）特別区協議会 総務部長・ 講演「特別区の歴史」 講師：中原 正淳 （公財）特別区協議会 事業部専門員
平成24年6月19日 第2回 全体会	<ul style="list-style-type: none">・ 講演「都区制度と特別区のあり方」 講師：大森 彌 特別区制度懇談会 座長
平成25年3月22日 中間経過 報告	<ul style="list-style-type: none">・ 第9回特別区制度懇談会において、研究経過を報告・ 研究経過を基に、懇談会委員との意見交換
平成26年3月初旬 研究成果 報告 (予定)	<ul style="list-style-type: none">・ 第12回特別区制度懇談会において、研究成果を報告・ 研究成果を基に、懇談会委員との意見交換

◇ 特別区制度研究会の経緯

年月日等	内 容
平成 20 年 3 月 14 日 区長会 総会	今後の特別区のあり方に関する検討の方向の一つとして、「第二次特別区制度調査会報告で提起された内容を踏まえ、懇談会の助言も得ながら、今後の議論に備えるための基礎的な調査研究を進める」ことを確認した。
平成 20 年 4 月 16 日 区長会 総会	特別区協議会に特別区制度懇談会とともに特別区制度研究会を設置することとした。
平成 20 年 8 月 ～平成 22 年 3 月	第 1 期特別区制度研究会発足に伴い、分科会別に調査研究活動を実施した。
平成 22 年 3 月 16 日 区長会 総会	第 1 期特別区制度研究会の研究成果を報告するとともに、第 2 期特別区制度研究会への区職員の参加協力を依頼し、了承を得た。
平成 22 年 5 月 ～平成 24 年 3 月	第 2 期特別区制度研究会発足に伴い、分科会別に調査研究活動を実施した。
平成 24 年 3 月 16 日 区長会 総会	第 2 期特別区制度研究会の研究成果を報告するとともに、第 3 期特別区制度研究会への区職員の参加協力を依頼し、了承を得た。

目 次

第 1 分科会

『多様な主体による地域見守り体制の構築』

第 2 分科会

『都区の児童福祉行政における諸課題と今後の対応等』

第 3 分科会

『災害時における職員の初動態勢の構築』

第 4 分科会

『大都市東京における 23 区の自治のあり方について』

特別区制度研究会報告書—第3期—

【発行】平成26年2月

公益財団法人特別区協議会事業部調査研究課

〒102-0072

東京都千代田区飯田橋三丁目5番1号 東京区政会館4階

[TEL] 03-5210-9783 (ダイヤル)

[FAX] 03-5210-9873

[URL] <http://www.tokyo-23city.or.jp/>